

2016 年 6 月 8 日

Mido Holdings Ltd. への追加出資の決定について

株式会社産業革新機構(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝又幹英、以下「INCJ」)は、ネットワークの仮想化ソリューション開発を手掛けるベンチャー企業、Mido Holdings Ltd. (本社:スイスローザンヌ、CEO:ダン・ミハイ・ドミトリウ、以下「ミドクラ」)に対し、今後、同社の製品開発、事業推進に必要な資金として 10 百万米ドルを上限とする追加投資を行うことを決定しました。また、ミドクラには、日本の Fintech 企業であるシンプレクス株式会社に加え、ミドクラの取締役であるアレン・マイナー氏も、新たに投資を行います。

ミドクラは、コンピューターネットワークの仮想化技術(ソフトウェア化)を実現する SDN (Software Defined Networking) 市場が本格的に立ち上がるのを見越して 2010 年 1 月に設立された、日本発のグローバル IT 技術ベンチャーです。

同社が開発・販売するネットワーク仮想化ソフトウェア「MidoNet」は、物理的なネットワーク機器の高度な機能・役割をソフトウェアで代替させる革新的な製品であり、技術的な特徴として大規模化 IT システムにおいて重要となる自立・分散制御に強みを持っています。「MidoNet」の利用により、高価格・高機能なネットワーク機器を使うことなく、ネットワーク機能の拡張や、運用の利便性を向上させることが可能となります。

「MidoNet」はオープンソースソフトウェアとしてコミュニティにて開発、無償公開されており、ミドクラは MidoNet にサポート・運用監視等の付加機能をパッケージ化した有償版の「Midokura Enterprise MidoNet (以下 MEM という)」を提供しています。今後、ミドクラは、調達した資金を活用して、MEM の開発を加速し、マネジメントや開発チームの強化、大手企業等との戦略的事業提携を通じた拡販に注力する予定です。

INCJ は、2013 年 4 月に、ミドクラの製品開発、事業開発に必要な成長資金への投資を決定し支援を行ってきましたが、今回の追加投資により、ミドクラが新たな成長段階に入り、日本発のグローバル IT 技術ベンチャーとしてこの分野での真のリーダーになることを期待しています。

(参考) INCJ は、2013 年 4 月 3 日に「ネットワーク仮想化ソリューションを開発する日本発のグローバル IT 技術ベンチャーへの投資を決定」を公表しています。

URL http://www.incj.co.jp/investment/deal_044.html

Mido Holdings Ltd.（ミドクラ）について

設立： 2010 年 1 月（株式会社ミドクラ）
事業内容： ネットワーク仮想化を実現するソフトウェア「MidNet」の開発、販売
事業所： スイスローザンヌ、東京都港区、米国サンフランシスコ、
スペインバルセロナ
取締役： ダン・ミハイ・ドミトリウ（CEO）、加藤隆哉（会長）、アレン・マイナー
従業員数： 50 名（2016 年 6 月 1 日現在）
Website： <http://www.midokura.jp/>

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

（本発表資料のお問い合わせ先）

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr.広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階
電 話：03-5218-7202（広報）